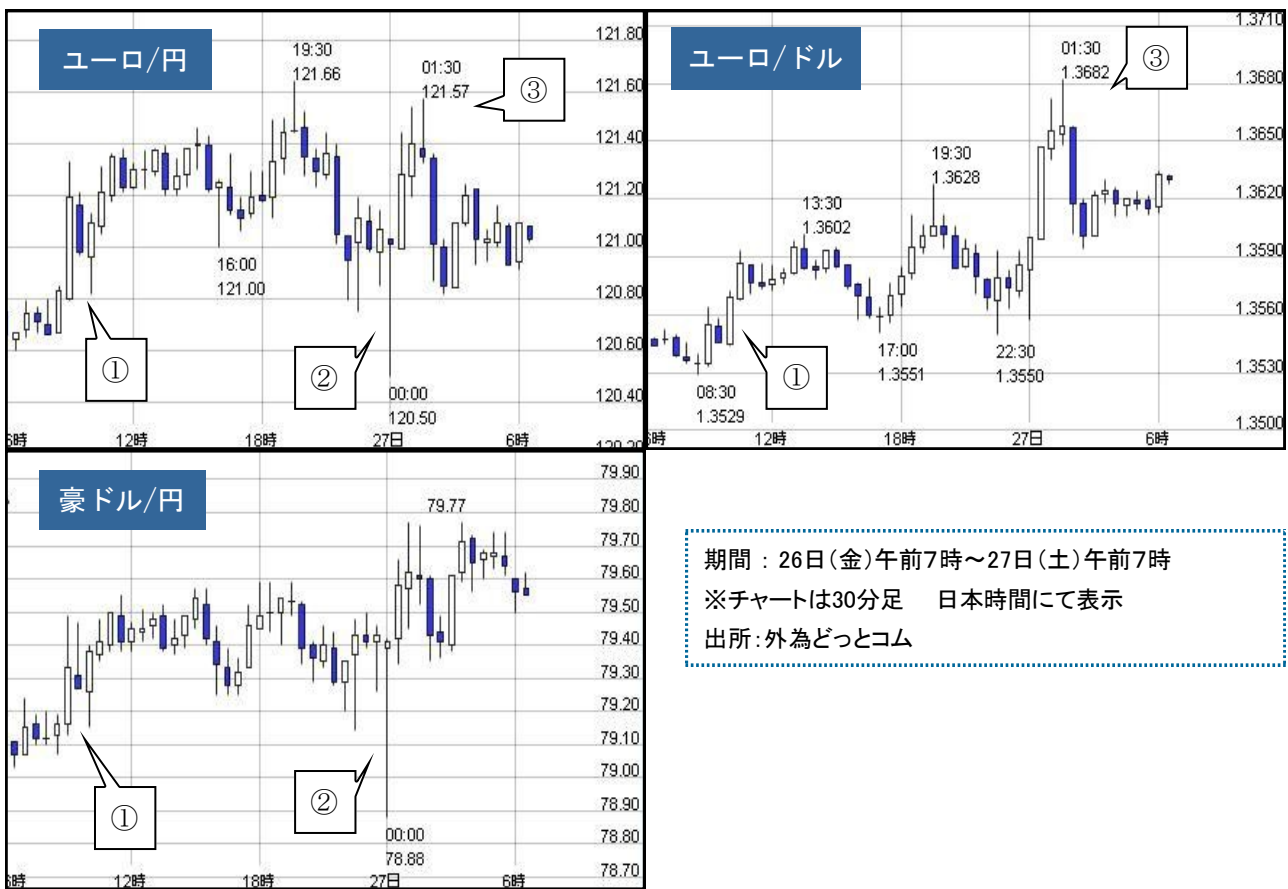


3月1日(月曜日)  
ユーロ/円  
ユーロ/ドル  
豪ドル/円

## 米ISM製造業景況指数に注目

### 2月26日(金)の主な推移



期間：26日(金)午前7時～27日(土)午前7時  
※チャートは30分足 日本時間にて表示  
出所：外為どっとコム

- ① 25日のNY株式市場の下落を受けて、軟調推移が予想された日経平均株価が、予想に反して前日比プラスで寄り付くと、リスク回避の動きは後退しユーロや豪ドルがドルや円に対して上昇した。月末の外貨需要から、外貨買い・円売りが出るのはとの観測もあり、クロス円は堅調に推移した。
- ② 米1月中古住宅販売件数が予想を大きく下回る505万件となった事で、米国の景気回復に対する懸念からNYダウ平均株価が下落に転じ、リスク回避の動きが強まると、急速に円が買われ、ユーロ/円は120.50円、豪ドル/円は78.88円の安値を付けた。
- ③ 一部通信社が「ギリシャ支援のための緊急手段として、ドイツ復興金融公庫(KfW)によるギリシャ国債買い入れの可能性がある」と報じたことで、ユーロの買い戻しが進み、ユーロ/ドルは1.3682ドルまで上昇した。ただ、ドル/円が88円台と、ドル安・円高水準で推移したため、ユーロ/円の上昇は限定的であった。

### ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・主要新興国(BRIC s)を中心にドル離れに動くとの観測(ユーロ上昇要因)
- ・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下(ユーロ/ドル上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円の買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)

### 豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル/円上昇要因)
- ・株価、資源価格の上昇(豪ドル/円上昇要因)
- ・日銀による追加金融緩和観測(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪州中銀による利上げ観測の後退(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)

### 本日の見通し

#### 本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.3550-1.3750ドル  
ユーロ/円 : 120.50-122.50円

#### 本日の予想レンジ

豪ドル/円: 78.80-80.80円

ドイツによるギリシャ支援の報道が出た事もあり、目先的には新たにユーロを売る動きは限られそうだが、一方、米国では雇用関連や住宅関連を中心に経済指標の悪化が目立ち始めており、今週末の2月雇用統計悪化への不安が台頭し始めていることから、ドルを買う動きも限られそうだが、本日発表予定の米2月のISM製造業景況指数でも、前回からの悪化が予想されており、ドル買い要因となる可能性は低そうだが、ドルを売る受け皿としてユーロが買い戻される場面もありそうだが、米国の景気回復期待が萎みつつある中では、投資家のリスク志向は盛り上がりやすく、ユーロの大幅上昇も期待しづらい。

明日は1月の住宅建設許可件数と小売売上高の発表に続き、12:30には政策金利の発表が行われる。このため、本日の豪ドル/円相場に方向感が出にくく、株式・商品市場の動向につれた、小動きが予想される。NY株価の動向に大きく影響しそうな2月のISM製造業景況指数には注目しておきたい。もともと、先月からの悪化が予想されており、さらに予想を下回る事があれば、米国の景気回復期待の後退から、株価下落につながる可能性が高い。また、今週末の米2月雇用統計を占う意味でISM指数の構成項目である雇用指数にも注目しておきたい。

### 本日及び明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表数値	市場予想
3/1(月)	19:00		(ユーロ圏) 1月失業率	10.0%	10.1%
	24:00	◎	(米) 2月ISM製造業景況指数	58.4	58.0
3/2(火)	09:30	○	(豪) 1月住宅建設許可件数 [前月比]	+2.2%	+1.0%
	09:30	◎	(豪) 1月小売売上高 [前月比]	-0.7%	+0.5%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com